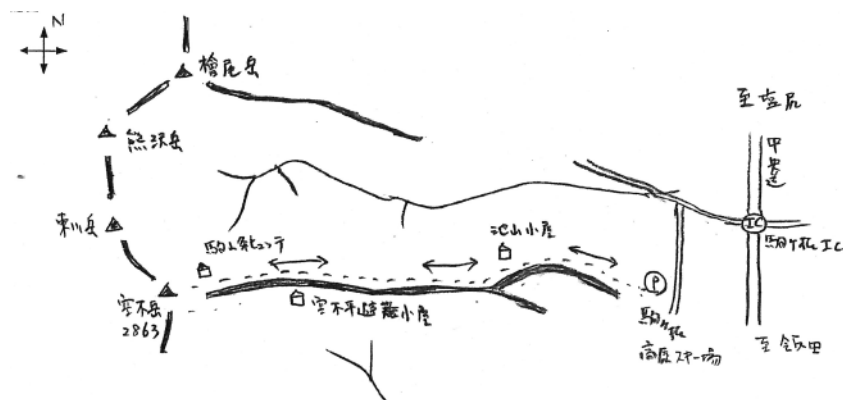


空木岳

行けるところまで行く！

2020 年 1 月 3 日

L: 齋藤 秋山



アクセス

中央道駒ヶ根 IC を下車し西へ。駒ヶ根高原スキー場 P に駐車(冬期は林道封鎖のため)。駐車場無料。トイレ無し。

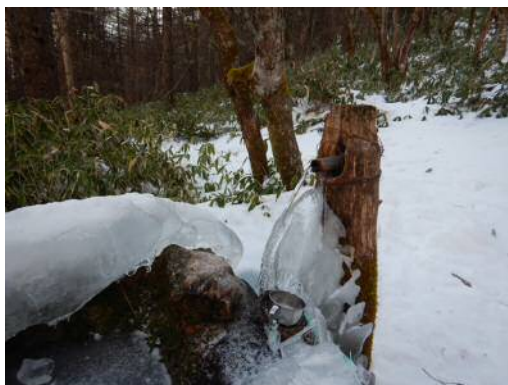
1月3日(金)晴れ

久々の秋山さんとの山行。ざっくりで往復 19km ほどあるけどどこまで行けるかな。冬期は林道が封鎖となるため、スキー場の駐車場からスタートする。時間は 5:30。早速出遅れてるし・・・。登山口の標高は 930m。山頂まで約 2000m も高度を上げるの？と思いながら歩き始める。

雪がない状態が続いたが、登山開始から 2 時間ほど過ぎたあたりから地面が白くなり始めた。



待ってました、雪山。

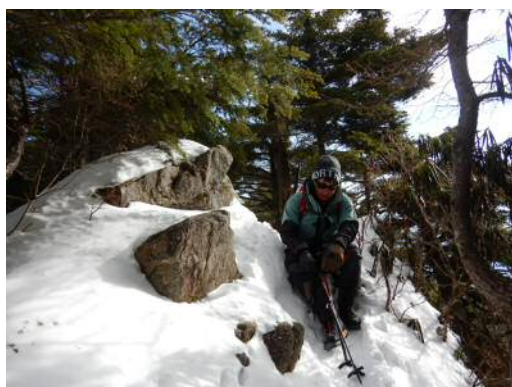


池山小屋付近には水場がありました

尻無、マセナギを越えると鎖場が出てきた。



頑丈な鎖なので安心して握ることができる



1年ぶりの登山でお疲れ気味な秋山さん

鎖場は難なく通過。その後はトラバースが連続。自分にとってはこちらの方が緊張した。落ちると結構下まで行くだらう。雪崩も怖い。秋山さんはストックで通過。精神力強いなあ。



でもやっぱりお疲れ気味

雪のせいかなかなか進まない。時刻は既に 12 時半。もう 7 時間連続で歩いている。山頂まであと 1.5km ほどか。これから迎える空木平は行ったことないが、地形図を見ると勾配も緩そうなので、吹雪いてなければ山頂まで行けるだろう。それでも登頂は 13 時半～14 時くらいか？下山はヘッデン残業確定となる。そもそも自分の中では、雪山でその時間に登頂してピストンするというのはあり得ない。残念ではあるが空木平分岐の 2540m で折り返すことを秋山さんに伝えた。

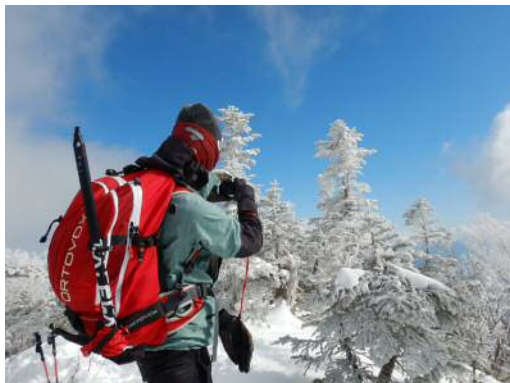
この付近は丁度開けた所で、天気も良く樹氷も綺麗で休憩をするにはもってこいの場所であった。甘酒を飲みながら少々休憩し、二人で写真を撮って下山を開始した。



今回はここまで。



満開の桜みたい



ピッケル持ってんじゃん！



この時点では二人とも一応元気

嫌ったトラバースも鎖も越えて、そのあとの長い下山路を黙々と下っていく。秋山さんは足の古傷が再発してしまい、とても歩きにくそうだった。帰りはちょっとびりヘッドラン残業となってしまったが、無事に下山することができた。この山は冬に日帰りは厳しいと感じた。次回は日程に余裕をもって小屋泊まりかな。



駐車場着。お疲れさまでした

<タイム>

駒ヶ根高原スキー場 P(5:35)-林道終点(6:42)-池山小屋の水場(7:58)-空木平分岐(12:39)-林道終点(16:28)-駒ヶ根高原スキー場(17:32)

(齋藤 記)